

くぬぎ分教室 修了式

東京都立府中けやきの森学園 くぬぎ分教室

令和5年度のくぬぎ分教室修了式が、3月25日（月）に多目的ホールで行われました。1年間の学習をすべて終えて、児童・生徒全員が元気に修了式を迎えることができ、大変嬉しく思います。くぬぎ分教室の児童・生徒をいつもあたたかく見守って下さっている府中療育センターの皆様改めて感謝申し上げます。

修了式では、大型スクリーンにスライドを上映して今年度1年間の学習の取り組みを振り返りました。数分間の短いスライド上映で昨年4月から今年3月までを振り返るといいますが、楽しく得意げな表情で活動している様子や真剣な表情で取り組んでいる様子など、普段の授業で取り組んでいる様子を出席者の皆様にも見ていただくことができました。こうして1年を振り返ってみると、1回1回の授業の積み重ねの大切さを改めて感じます。頑張っ取り組んで少しずつできるようになったこともあれば、あともう少しということもあります。これからも児童・生徒たちの「やりたい」気持ち、「頑張ろうとする」気持ちに、しっかりと寄り添っていきたいと思います。

式終了後には澁谷院長先生が児童・生徒のところに来て一人ずつ温かく声をかけてくださいました。院長先生の温かい言葉に児童・生徒たちも何か感じるものがあつたでしょう。

修了式で1年の終わりを感じ、4月には一つずつ学年が上がり新たなスタートです。新年度もそれぞれの目標に向かって一步一步進んでいきましょう。令和6年度は小学部、中学部、高等部にそれぞれ卒業学年の児童・生徒が在籍しており、節目の1年となります。



〒183-8553
東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都立府中療育センター
電話 042(323)5115
FAX 042(322)6207

--*ホームページもご覧ください*-*-*

<http://www.fukushi.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>

ひだまり

都立府中療育センター新聞 第555号 発行日 令和6年3月31日

令和5年度卒園式

通園担当

令和6年3月27日（水）、桜の蕾が膨らみ始め暖かい日差しの中、卒・退園式を行いました。今年度は、感染対策をしっかり踏まえた上で、新型コロナ感染症対策以前に行っていた式の形に戻し、在園児全員参加の式になりました。

式当日、初めての多目的ホール、そしていつもとは違う雰囲気の中で、緊張した表情の卒退園児。証書授与の際には、小森小児科部長の前まで進み出て、立派に受け取ることができました。その後のスライドショーでは、通園での日々を振り返り、みんなのかわいい姿を見ながら、保護者の方と共にその成長を喜び合いました。

4年ぶりに卒園の歌を合唱♪することができました。保育で練習した成果を出しきり、堂々とした姿を見ては、会場全体が感動と涙でいっぱいになりました。

4月からは1年生です！新たな出会いを通して、次のステップに進み、心豊かに逞しく成長していくことを期待しています。



そっえん
おめでとう!



通所 ひなまつり会

通所 癸生川傳恵



3月1日に通所のひな祭り会を行いました。由来を聞いたあとは記念撮影♪仲良く撮れたところで、クラス対抗戦！今回は2種類のゲームで勝敗を競いました。まずは「ひし餅リレー」。デイルームから少し離れた部屋に置いてあるひし餅（の絵が付いているボール）を、順番に取ってきて合計タイムを競いました。IFFクラス(※)からスタート！廊下は安全なスピードを心掛け、途中カメラマンもいて頑張る様子をパチリ。

「きたきた！がんばって～！！」等声援にも熱が入りました。TREESクラス(※)も全力で頑張りましたが、安全にしすぎたのか？撮影のポーズが長かったのか？ここではIFFの勝利！次に「雛くじ引き」。好きな柄の紙を引いてもらい、その紙を開くとひな壇に飾られている人形や道具などのイラストが。上段のものほど点数が高く、下がっていくほど低くなり・・・合計点数を競ったこの勝負ではTREESが勝利！ハラハラドキドキしながらのひと時を、皆さん楽しまれている様子でした。そして結果は1対1の引き分けで幕を閉じました♪



※IFF 及びTREES…通所のクラス活動の単位

白熱の勝負は引き分けに

床走行リフト勉強会を実施

腰痛対策ワーキンググループ事務局

2月26日（月）に、腰痛対策ワーキング主催による床走行リフト勉強会を実施しました。各科から40名の職員の参加があり、「床マットからの移乗」と「ベッドと車いすの移乗」のいずれか、実践で使いたい場面に分かれて練習を行いました。センターに導入しているリフトの特徴や、安全に操作を行うコツなども学ぶことができました。

参加者からは「床走行リフトを使用することで利用者の安全・安楽な移乗ができそう」「リフトに乗ってみたことで、利用者の気持ちが理解できた」という感想をいただきました。また、利用者の特性に応じて配慮が必要であるという課題も発見できました。

今後も、腰痛対策ワーキングでは利用者及び職員の安全・安心な移乗介助への取り組みを進めていきたいと思っております。



バスハイク 府中市美術館に行ってきました！

2C病棟 峰村次郎



3月13日（水）バスハイクで府中市美術館へ行ってきました。前日は荒天で天気心配もありましたが、当日は強風ながらも暖かい日差しに恵まれ幸いでした。

美術館では「春の江戸絵画まつり～ほとけの国の美術～」という特別展が実施されており、葛飾北斎や円山応挙や伊藤若冲などの仏画や浮世絵などが展示されていました。来館者も多くいましたが、時間にも余裕がありゆっくりと作品を鑑賞することができました。

府中市美術館の一般エレベーターが故障中で利用が危ぶまれたのですが、業務用のエレベーターを使用させていただけることになり無事見学することができました。業務用のエレベーターは美術品を運ぶだけあって、一度に4台の車椅子が載ってもまだまだ余裕のある程の大きなものでした。また、エレベーターから展示室に行くまでの通路には多くの美術品が山積みになっていたり、学芸員さんたちのデスクが並んでいたり、思いがけず「バックヤードツアー」を体験できてとても得した気分になりました。



浮世絵でおなじみ葛飾北斎



お楽しみ会

3A病棟 福祉職



3月13日に3月のお誕生者のお祝いと、招待観劇「どろんこ座」さんの3D紙芝居を行いました。お誕生者2名の方が、30歳、60歳の還暦の節目のため、ドレスを着いただきお祝いをしました。受け持ち職員からのお祝いのメッセージと、「どろんこ座」さんのオリジナルのハッピーバースデーの歌でお祝いをしてもらいました。とても楽しい曲



だったので、みんなで歌って踊って盛り上がりました。

いよいよ始まる「どろんこ座」さんの公演は、手作りのかわいい絵の紙芝居と、ギターによる演奏も入ったミュージカル紙芝居でした。お話を聴きながら、ペープサートで歌って踊っての楽しい公演となりました。にぎやかな紙芝居を、3Aの利用者全員がデイルームに集まって、スタッフと一緒に楽しむことができました。

